

市民農園利用者募集～余暇に野菜づくりをしてみませんか～

市では、市民の皆さんに土に親しんでいただくため、市民農園を設けています。4月からの利用者を募集しますので、希望する方はお申し込みください。なお、昨年12月までの農園利用者も改めて申し込みが必要となりますので、ご注意ください。

募集区画 16農園829区画（予定）（右表参照）

利用資格 ①市内在住で、園芸に熱意のある営利を目的としない方②市内にある営利を目的としない団体で市長が認めたもの

利用期間 4月～平成33（2021）年12月末

費用 1区画9,600円（予定）

※3回に分けて各年度当初に納付

注意事項

▷車での来園はできません。

▷原則として1世帯1区画（約15㎡）です。空き区画があった場合は、希望により2区画利用できます。

▷栽培は、野菜・草花に限ります。

▷2か月以上放置すると、利用を取り消します。

▷耕作権・借地権などの権利はないものとします。

▷水道および農機具の用意はありません。

その他

▷3月14日（木）の午後6時から、市役所2階204会議室で公開抽選会を行います。見学希望の方は、直接会場へお越しください。（第1希望のみを公開）

▷各農園の場所を確認したい方は、農林水産課（市役所3階）へお越しください。

申し込み 2月15日（必着）までに、ハガキに住所、氏名、電話番号、希望する農園名（第1～3希望）、空き区画があった場合の2区画利用希望の有無を明記し、〒198-8701青梅市農林水産課農政係へ

※農園名は略さず、正確に記入してください。

※申し込みは1世帯につき1通

問い合わせ 農林水産課農政係

| 農園名 | 所在地 | 区画数 |
|------------|------------|---------|
| 河辺町1丁目小山農園 | 河辺町1-887-1 | 15 |
| 河辺町6丁目小山農園 | 河辺町6-17-39 | 43 |
| 河辺町7丁目農園 | 河辺町7-11-16 | 20 |
| 河辺町久保農園 | 河辺町8-6-8 | 29 |
| 河辺町島田第2農園 | 河辺町8-7-9 | 63 |
| 大門吉川農園 | 大門2-234-1 | 57 |
| 今寺中原農園 | 今寺4-6-4 | 68 |
| 新町1丁目加藤農園 | 新町1-1-24 | 59 |
| 新町志村農園 | 新町2-36-1 | 46 |
| 新町吉野農園 | 新町5-30-5 | 117 |
| 新町平松農園 | 新町8-7-1 | 144 |
| 今井藤原農園 | 今井3-23-8 | 46 |
| 野上町山崎農園 | 野上町3-18-3 | 56 |
| 駒木町農園 | 駒木町2-71-1 | 15（予定） |
| 和田町久保農園 | 和田町2-538-1 | 33 |
| 黒沢2丁目農園 | 黒沢2-821-2 | 18 |
| 計16農園 | | 829（予定） |

フードドライブにご協力を！

日時・受付場所

▽2月22日（金）、25日（月）
▽28日（木） 午前8時～午後5時・清掃リサイクル課（市役所5階）

▽2月24日（日） 正午～午後2時・市役所2階会議室（ごみ減量講演会会場）

対象食品 缶詰（肉、魚、野菜、果物など）、インスタント食品、レトルト食品、嗜好品（インスタントコーヒーなど）、乾物（乾麺、海藻など）、乳幼児食品、調味料、お菓子

食品の条件 次のすべての条件を満たすもの
①未開封で包装や外装が破損していないもの
②賞味期限が明記されており、かつ賞味期限の残りが1か月以上あるもの
③びん詰めの食品ではないもの
④包装や外装を他のものに移し替えていないもの
⑤生鮮食品以外のもの

注意事項
▽受け取りの際に、種類や条件等を確認します。
▽お持ちいただいた食品の種類や状態によっては、お持ち帰りができない場合があります。

問い合わせ 清掃リサイクル課ごみ減量推進係



消費生活講座 「食品の安全と表示」

食品問題のプロフェッショナル、垣田達哉氏をお迎えしての安全と表示について、講演していただきます。

ぜひご参加ください。

日時 2月12日（火） 午後1時30分～3時30分

会場 市役所2階会議室
講師 消費者問題研究所代表 垣田達哉氏

定員 先着100人（予約制）
入場無料
その他 託児あり（若干人、予約制）
申し込み 電話で市民安全課市民相談係へ



講師プロフィール

「ビートたけしのTVタックル」、「世界一受けたい授業」などテレビでも活躍する食の安全探究者。平成16年、学校給食用食材の安心・安全を確保するための協力者会議委員に任命され、「学校給食のための『安全・安心』マニュアル」の執筆に携わる。主な著書に「面白いほどよくわかる食品表示」、「選ぶならこっち」、「新・買ってはいけない」など。

ごみ減量講演会

ごみを減らすためには、限りある資源を効率的に利用するとともに再生利用を行う、持続可能な形で循環させながら利用していくことが大切です。

今回は、雑がみ類の分別
日時 2月24日（日） 午後1時～2時30分
会場 市役所2階会議室
講師（公財）古紙再生促進センター派遣講師

青梅市社会福祉事業団 産休代替支援員募集

青梅市自立センター利用者（障害者）への支援を行う産休代替支援員を募集します。

職種・人数 産休代替支援員・1人
応募資格 高卒以上で、福祉・教育関係の資格を有する方

勤務開始日 3月1日以降
勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

選考方法 書類選考後、面接を実施します。

消費生活講座 「食品ロスを減らす工夫」

野菜ソムリエとして活躍中の田代由紀子氏に、旬野菜アレンジ料理を、おいしく食べきるための秘密のレシピを教えてください。

ぜひご参加ください。
日時 2月28日（木） 午前10時30分～午後1時
会場 新町市民センター料理教室
対象 市民



内容 大根カッペ、大根のミートローフ、のらぼう菜のペペロンチーノ、ほか
講師 野菜ソムリエ 田代由紀子氏
定員 先着20人（予約制）
費用 500円程度（材料代）
持ち物 エプロン、三角巾、タオル（食器用、手拭き用）、筆記用具
申し込み 電話で市民安全課市民相談係へ

西多摩地域市町村共催 消費生活講座 「災害時の食を考える」と「いつもの食材のいざというときの使い方」

日時 2月25日（月） 午後1時～3時

会場 あきる野中央公民館3階実習室（あきる野市二宮683・JR東秋留駅から徒歩15分・駐車場あり）

対象 西多摩地域在住・在勤・在学者
内容 いつもの食材を最低限の水と火を使って食べる方法を学ぶ

講師 防災クッキングアドバイザー 鈴木佳世子氏
定員 先着30人（予約制）

申し込み 6日から電話042-558-1867であきる野市商工振興課商工振興係へ
問い合わせ あきる野市商工振興課商工振興係、青梅市市民安全課市民相談係